

部活応援隊が行く!!

地域の防災力向上を担って 橋北中学校 防災部

防災意識の向上や、災害時に必要な知識や技術を備えた人材を育成すべく、昨年創部された防災部。災害時に頼られる存在でありたいと現在24人の部員が活動しています。

Q1 防災部の魅力を教えてください。

A1 (渡部部長) 地域と繋がり、防災についてのことを一緒に学べるのが魅力です。



部長 渡部 柊斗さん (わたべ しゅうと)



Q2 日々の活動内容を教えてください。

A2 (樋口教頭) 月1回程度、地域の防災組織と連携してミーティングを実施しています。3月に開催された橋北消防フェスタでは、子どもが楽しめるイベントを提案するなどして関わりました。

(渡部部長) 多くの人に防災のことを知ってもらうために、地域の方と防災訓練をしたり、学校だけでなく地域に根ざした部活動です。印象に残っているのは、

橋北消防フェスタで、煙体験や非常食試食など子どもも楽しめるアイデアを提案。実際のイベントで採用されたことです。目標は、災害が起きたときに地域の人々から安心して頼られるような存在になることです。



Q3 今の課題は？

A3 (樋口教頭) 発足して間もないので手探りの状況です。生徒の要望に合わせた活動ができるよう地域との連携が必要だと感じていますし、地域のニーズと子どもたちの思いが合致したときに初めて実現に至ると思っています。



(渡部部長) 学習内容の案を出し合うことに追われていて知識や技能があまり学べていないので、もっと実践で役立てられる学びを得ていきたいです。

二次元コードを読み取ると防災部のコメントが見られます。



Q4 部活を通じて生徒さんに学んでほしいことは？

A4 (樋口教頭) 災害は起こらないに越したことはありませんが、災害時には自分の身を守りつつ、周りの人々を助けられるよう、スキルと知識を身につけてほしい。また誰かに言われて動くのではなく、「地域のために何ができるのか」を自分たちで主体的に考えて行動できるように人になっしてほしいですね。

